

5

中央会月刊誌



中小企業かごしま

2025 第839号

■ 特集：令和6年度事業成果と令和7年度中央会事業ご案内



こじき周遊きゃんぱくバスの旅

中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそのご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための
退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

☆オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
☆パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

特集 令和6年度事業成果と令和7年度中央会事業ご案内	2
中央会の動き	7
「鹿児島県中小企業団体中央会」と「大樹生命保険株式会社」連携協定を締結 ～中小企業の支援強化へ～ 鹿児島県中小企業組合士協会 通常総会及び研修会を開催	
コラム	8
中央会職員リレーコラム(第9回)	
新設組合紹介	9
喜界島よろこBiz協同組合	
インフォメーション	9
教えてぐりぶー!組合運営	11
第108回「定款等に即した代表理事の選定手順」について	
業界情報 令和7年3月 情報連絡員報告	12
倒産概況 令和7年4月 鹿児島県内企業倒産概況	15
中央会関連主要行事予定	16



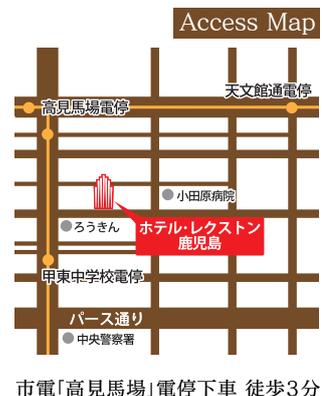
ビジネスや観光の拠点に好適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇'(ひめらぎ) 想咲鉄板 薩摩(そうさくてつぱん さつま)など飲食施設も充実。



ホテル・レクストン鹿児島

<http://nisikawa.net/lexton/>

TEL.099・222・0505
〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



県制度

令和7年4月創設

経営改善
支援資金

のご案内



経営改善を目的とした事業や支援機関等を利用しながら、経営改善や賃上げに取り組む事業者を支援する資金です!

詳しくはホームページをご確認ください。

<https://www.kagoshima-cgc.or.jp>

鹿児島県信用保証協会

検索



AHP



一步を踏み出す力になりたい

鹿児島県信用保証協会

保証部 ☎099-223-0271 経営支援部 ☎099-223-0274

本会では、「組合と共に明日を拓く中央会」の理念のもと、組合等の組織化促進に加え、組合や組合員企業における様々な課題の解決に向けた支援を行っています。

今年度も、引き続き中小・小規模事業者の組織化を積極的に推進し、経営の合理化、安定化により利益を確保できる体制の構築を支援するとともに、「特定地域づくり事業協同組合」制度の普及や促進にも努めてまいります。

また、ものづくり補助金、中小企業省力化投資補助金を活用した設備投資を後押しするほか、「働き方改革」、「事業承継」、「SDGs」、「BCP」といった時代の要請に応じた取り組みにも支援を行ってまいりますので、まずはご相談ください。

※ 6月9日に開催する通常総会で可決された場合の事業内容です。

1. 中小企業者の課題に『組合設立』という解決策を！

中小企業者が抱える様々な課題に対し、組織の力で解決するため、組合制度の説明から認可行政庁との調整、申請書類の作成支援等、設立に関するお手伝いをします。

昨年度は、事業協同組合5組合（うち2組合が特定地域づくり事業協同組合）が設立しました。組合事業により、以下の効果が期待できます。

- 1 組合員の経営安定・基盤強化への寄与（生産性の向上、情報の活用、資金調達の円滑化等）
- 2 新たな分野への挑戦（新製品・新技術開発、新市場・新販路開拓、異分野、農商工連携等）
- 3 業界全体の改善発達（業界全体の技術水準の向上、業界の地位向上、取引条件の改善等）
- 4 要望・意見等の実現（建議・陳情による政策面からの環境改善等）

2. 組合の運営を支援します！

共同事業の活性化、商業・サービス業支援、IT化の推進等、組合の皆さまの運営に役立つ様々な支援メニューを用意しております。

対象：組合・組合員企業等

補助率：研究会等にかかる総事業費の 2/3 を中央会が補助

対象経費：講師謝金（本会規程による）、講師旅費（本会規程による）、会場借料

組合及び組合員の収益増強や経営合理化等についてお考えの組合・組合員を支援します
（事業名：共同事業活性化）

【実施内容】

鹿児島個人タクシー事業協同組合を対象に、乗務員のための健康管理と組合員の福利厚生事業の充実化について研究会を開催しました。

【実施成果】

バランスの取れた食生活の重要性など、組合員の健康に対する意識向上に役立ったほか、健康管理のために組合が実施できる福利厚生事業についてヒントを得ることができました。



研究会の様子

活気あるまちづくりや、商業・サービス業の事業活性化に取り組みたい組合・組合員を支援します（事業名：商業・サービス業研究会）

【実施内容】

南日本新聞販売事業協同組合を対象に、災害発生時における対応と事業継続についての研究会を開催しました。

【実施成果】

「事業継続力強化計画」を作成することは、防災・減災に向けた取り組みを構築する上で非常に効果的であることを理解するとともに、計画の作成手法を学ぶ機会となりました。

事業環境の変化等に対応するために必要な知識を習得することで、組合並びに青年部組織の活性化に向けた支援をします（事業名：青年部研究会）

【実施内容】

鹿児島県環境整備事業協同組合青年部会を対象に、決算書の読み解き方や経営戦略への活かし方について研究会を開催しました。

【実施成果】

決算書を正しく読み解き、財務状況を分析することで、より効果的な経営戦略を立案するための基礎知識を学ぶ重要な機会となりました。



研究会の様子

情報化に際してネットワークの構築・データベースの整備及びセキュリティ等についてお考えの組合・組合員を支援します（事業名：情報関連）

【実施内容】

画像生成 AI の使い方と活用方法をテーマにセミナーを開催しました。

【実施成果】

最新のテクノロジートレンドを実際に体験し、今後の業務やサービスにどう活かしていけるかを考えるきっかけとなりました。

人材確保・人材育成に課題を抱える組合・組合員を支援します（事業名：人材確保・人材育成）

【実施内容】

カスタマーハラスメントに対応できる組織をテーマに講習会を開催しました。

【実施成果】

組織一丸となったカスタマーハラスメントへの対応について理解を深めるとともに、人材育成の観点から従業員が「働き続けたい組織を作る」ことの重要性を学ぶ機会となりました。



つながりの強さで、地域の輝く未来をつくる。

地域・企業・人がつながれば、

地元の未来は、もっと明るく変わるはず。

話せる、頼れる、なんぎんです。

話せるところ 頼れるところ

 南日本銀行

小企業者で構成する組合を対象に、組合運営や組合員の経営向上のための支援を行います
(事業名:小企業者組織化特別講習会)※小企業者... 常時使用する従業員の数が5人以下(商業サービス業は2人以下)の会社・個人

【実施内容】

小企業者で構成される組合を対象に、5S 活動による利益改善をテーマに講習会を開催しました。

【実施成果】

5S 活動は単なる清掃や整理整頓にとどまらず、全社的なプロジェクトとして実施することで、従業員の利益改善に対する意識向上につながることを理解する機会となりました。

3. 外国人技能実習生共同受入事業の適正化を図ります！

対象 : 外国人技能実習生共同受入事業実施組合・組合員企業

外国人技能実習生共同受入事業を円滑に運営するための支援を行います(事業名:外国人技能実習制度適正化事業)

【実施内容】

技能実習制度運用要領の改正点について講習会を開催しました。

【実施成果】

制度の見直しが進められる中、現場での課題や運用上の悩みが共有され、今後の改善・支援体制構築に向けた有益な情報を得ることができました。



講習会の様子

4. 課題解決のための環境整備を支援します！

対象 : 組合・組合員企業等

事業環境の変化等によって生じる中小企業の課題等への対応を支援します(事業名:課題解決環境整備事業)

【実施内容】

インボイス制度や電子帳簿保存法、働き方改革等、法改正等によって生じる課題に対して、税理士や社会保険労務士等の専門家を派遣しました。

【実施成果】

それぞれの課題に対し、専門家が意見を提示することで、課題解決の糸口をつかむことができました。

5. 中小企業・小規模事業者の取引力強化を支援します！

対象 : 小規模事業者で構成される組合等※



※「事業協同組合、商工組合及び商店街振興組合のうち、構成員の2分の1以上が小規模事業者(常時使用する従業員が20人以下(商業サービス業は5人以下)の会社・個人)であるもの」又は「事業協同小組合」「企業組合」。その他の組合等は中央会までお問い合わせください。

中小企業・小規模事業者の連携による、共同事業活性化や受注促進等の取引力強化を支援します(事業名:取引力強化推進事業)

【実施内容】

ホームページ作成更新、パンフレットの作成を支援します。

【実施成果】

受注機会拡大や組合員企業の認知向上に貢献しました。

補助額:1件当たりの補助金額は50万円(税抜)を上限
(下限額は10万円(税抜))
補助率:補助対象経費総額(税抜)の2/3



6. 特定地域づくり事業協同組合の運営等を支援します！

対象：特定地域づくり事業協同組合（設立前を含む）

特定地域づくり事業の関係法令や制度等に精通したアドバイザーを派遣することで、特定地域づくり事業協同組合の円滑な運営等を支援します（事業名：特定地域づくり事業アドバイザー派遣）

【実施内容】

アドバイザーを派遣し、労働者派遣法や補助金の実務など特定地域づくり事業協同組合の円滑な運営に寄与しました。

【実施成果】

労働者派遣事業に必要な各種法令の知識や書類作成方法、補助金実務に即した会計処理など幅広い知識を習得できました。

7. 中小企業省力化投資補助金の活用を促進します！

本事業は、中小企業省力化投資補助金を活用した設備導入により、人材不足に悩む中小企業等の省力化投資を後押しするものです。中小企業等の付加価値額や生産性向上を図り、賃上げにつなげることを目的とします。



『カタログ注文型』に加えて『一般型』が追加

業務プロセスの自動化・高度化やロボット生産プロセスの改善、デジタルトランスフォーメーション (DX) 等、中小企業等の個別の現場の設備や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を促進します。



【補助額】

類 型	補 助 上 限 額 ※カッコ内は大幅賃上を行う場合	補 助 率
カタログ注文型	200万円 (300万円) ～ 1,000万円 (1,500万円)	1/2
一般型	750万円 (1,000万円) ～ 8,000万円 (1億円)	1/2、1/3、2/3



補助金額の上限や補助率は従業員数等によってそれぞれ異なります。また、この他にも国・県、全国中小企業団体中央会等が公募する補助事業がありますので、お気軽にご相談ください。

ちかくにいるから、チカラになれる。

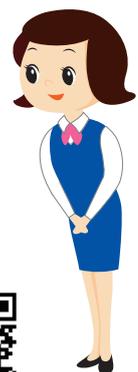


しま
郷土のくらしを見つめる

奄美信用組合

理事長 手島 博久

奄美市名瀬港町1 2番2号 TEL0997-52-7111
<https://www.amamishinkumi.co.jp>





「できる」ことより、
「やりたい」ことが、
世の中を変える。

100年以上、焼酎に向き合いつづけてきた蔵元が、ウイスキーの新しい境地を切り拓く。鹿児島県の小正醸造は、自分たちの伝統と可能性を見つめ直し、世界へ挑もうとしています。私たち商工中金は、中小企業1社1社のそのつよい情熱に寄り添います。1つ1つの事業に、時間をかけて深く向き合い、確かな成果へ。「やりたい」から始まるすべてのビジネスは、きっとつよい。
中小企業のその挑戦を、支えつづける。

◎ 商工中金のソリューション・メニュー | 海外展開支援 | 新事業進出支援 | 成長分野進出支援 | 生産性向上支援 |

鹿児島支店 〒892-0847 鹿児島市西千石町17番24号 TEL:099-223-4101



人を思う。未来を思う。

商工中金

「鹿児島県中小企業団体中央会」と 「大樹生命保険株式会社」連携協定を締結 ～中小企業の支援強化へ～

4月25日、鹿児島県中小企業団体中央会(以下、「本会」と大樹生命保険株式会社(以下、「大樹生命」)は、中小企業の支援力強化を通じて、地域経済の活性化を図ることを目的に全国で2例目となる連携協定を締結しました。

本会と大樹生命が相互に協力しながら、販路拡大のためのビジネスマッチングやSDGs関連をはじめとする各種セミナーの開催、事業継承・継続の支援を行います。

締結式は鹿児島県中小企業会館で行われ、小正芳史本会会長と山口祐市大樹生命南九州支社長が協定書に署名捺印しました。



連携協定締結時の様子(左:山口支社長、右:小正会長)

小正会長は「今回の連携協定により、会員への支援体制が一層充実すると確信している。今後も地域の中小企業が持続的に発展できるよう尽力したい。」と抱負を述べました。

また、山口支社長も「地域に根ざした企業として、地元経済の発展に貢献できることを大変嬉しく思う。中小企業のパートナーとして価値ある提案を行っていききたい。」と意欲を示しました。

※本会と大樹生命が連携して推進している共済制度の概要を以下のとおり紹介します。
詳細につきましては、本会までお問い合わせください。



特定退職金共済制度

【制度の特長】

- ・従業員の確保と定着化を図り、企業経営の発展に役立ちます。
- ・中小企業でも安定した退職金制度が容易に確立できます。
- ・月々定額の掛金を支払うことにより、将来の退職金を計画的に準備できます。
- ・事業主が負担するこの制度の掛金は、全額損金または必要経費に計上できます。
- 等

団体扱生命保険

【制度の特長】

- ・経営者のリスクマネジメント(経営者・役員・従業員の退職慰労金など)のための生命保険(オーナーズプラン)、役員・従業員の皆さまの保障準備をサポートする生命保険(パートナーズプラン)があります。
- ・団体扱いのため、一般扱(口座振替扱月払等)で契約するよりも保険料が割安になります。等

鹿児島県中小企業組合士協会 通常総会及び研修会を開催

4月30日、かごしま Biz ホール「小会議室」において、鹿児島県中小企業組合士協会が通常総会及び研修会を開催しました。

通常総会では、令和6年度決算、令和7年度事業計画及び収支予算など全議案が承認可決されました。

また、総会后、宝星殖産協同組合事務局長 田實英己氏を講師にお招きし、「組合業務を通じた身近な税制について」と題して、研修会を開催しました。

田實氏は「租税の歴史を通じて、現代の税制の意義とその変遷を理解することが、組合業務における実務対応力の向上につながる。」と力説されました。

参加者は、弥生時代から現代に至るまでの税制度の変化や、納税義務の歴史的背景について学ぶことができた様子でした。



研修会の様子

中央会職員リレーコラム（第9回）

身近な出来事を話題にした中央会職員リレーコラムを定期的に掲載いたします。



総務企画課
主事 畑中聡子
趣味：音楽鑑賞

楽器の王様とも呼ばれるパイプオルガンが、霧島市のみやまコンセーラに新たに設置されました。令和3年に、鹿児島県出身の方から「県における音楽活動・交流の更なる発展のために」と2億円の寄付があったことを契機に製作等が行われ、今年6月に完成記念コンサートが開催されます。

設置することをニュースで知った当時、身近にパイプオルガンが聴ける環境ができることがとても嬉しくて、ぜひ聴きに行かなければ！と思っていたのですが、なんと完成直前の製作現場見学会に参加する機会に恵まれ、お披露目前のパイプオルガンを見学することができました。

製作経緯・パイプオルガンのしくみ・特徴など興味深い話を拝聴し、オルガンバルコニーと呼ばれる演奏する場所にも立たせていただいたのですが、まだ新しい木材の香りが漂う中、^{そび}聳え立つ約1,800本ものパイプはとても美しく、そこから奏でられる音色の荘厳さに圧倒される大変貴重な体験となりました。

新たなスタートを切ったみやまコンセーラ。霧島の豊かな自然と調和し、世界音響学会から「奇跡のホール」と称される程の素晴らしい施設ですので、ぜひ訪れて素敵な音色に耳を傾けてみてください。

喜界島よろこBiz 協同組合 (大島郡喜界町) が設立

令和7年4月11日、「喜界島よろこ Biz 協同組合」が設立されました。

本組合は、県内10例目の特定地域づくり事業協同組合として、耕種農業、自動車賃貸業、老人福祉・介護事業、砂糖・でんぷん糖類製造業、その他の娯楽業の6人で構成されており、労働局への届出等必要な手続きを完了した後、労働者派遣事業を開始する予定です。

代表理事に就任した宮本一徹氏は「若者をはじめとする多くの方々がこの地域に魅力を感じているため、安心して働ける雇用環境を整備していく。地域産業の担い手確保を通じて本町の持続的な発展を支え、地域全体の活性化につなげたい。」と抱負を述べました。



宮本理事長 (中央)

【組合プロフィール】

名 称：喜界島よろこ Biz 協同組合
 所 在 地：鹿児島県大島郡喜界町大字湾 471 番地 9
 代表理事：宮本 一徹
 組合員数：6 人

インフォメーション

令和7年度 雇用保険料率のご案内



赤字は変更部分

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで雇用保険料率が変更となっております。変更後の雇用保険料率は以下の通りとなります。

事業の種類	負担者	①労働者負担 (失業等給付・育児休業給付の保険料率のみ)	②事業主負担		①+② 雇用保険料率
			失業等給付・育児休業給付の保険料率	雇用保険二事業の保険料率	
一般の事業		5.5/1,000	9/1,000	3.5/1,000	14.5/1,000
(令和6年度)		6/1,000	9.5/1,000	3.5/1,000	15.5/1,000
農林水産・清酒製造の事業※		6.5/1,000	10/1,000	3.5/1,000	16.5/1,000
(令和6年度)		7/1,000	10.5/1,000	3.5/1,000	17.5/1,000
建設の事業		6.5/1,000	11/1,000	4.5/1,000	17.5/1,000
(令和6年度)		7/1,000	11.5/1,000	4.5/1,000	18.5/1,000

※園芸サービス、牛馬の育成、酪農、養鶏、養豚、内水面養殖および特定の船員を雇用する事業については一般の事業の率が適用されます。

詳細は右記二次元コードより、ご確認ください。

厚生労働省 HP



有利

掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

安心

確実な退職金支払
安心の資産運用

簡単

外部積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ

中退共

CHU-TAI-KYO

退職金は直接退職者に
支払われます。

お近くの金融機関等の
窓口でお申込みください。

パートタイマーさんも
家族従業員も加入できます。

掛金は、従業員ごとに
16種類から選択できます。

転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

人材の定着に。

従業員の意欲の向上にもつながります。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



お気軽にお問合せください

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

第108回「定款等に即した代表理事の選定手順」について

今度の通常総会で役員改選が行われる予定です。この際、理事や監事、理事長等の役付理事の選出方法について教えてください。



はい!お答えします!

ほとんどの組合では、理事の任期は**総会の終結時**までと定められています。

このため、総会の途中で新理事による理事会を開催し、代表理事等を選定することはできませんので、下記の手順に従ってください。

- ① まず総会では、組合定款に従い、役員改選（理事・監事）を含めたすべての議案審議を行います。
- ② 総会が終結した後（旧役員の任期が満了した後）に、新理事による理事会を開催し、代表理事等を選定することになります。

（※なお出席した組合員等に対して新代表理事を紹介したい場合は、理事会終了まで待機いただきます。）



詳しいことは中央会にご相談くださいぐ〜

鹿児島県内の景況について

令和7年3月

令和7年3月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

「売上高」は1ポイント悪化したが、「業界の景況」は1ポイント、「収益状況」は4ポイント改善した。依然として物価の上昇が続いており、消費者の買い控えが続いている。一部では収益の改善がみられるが、好転するまでには至っていない。

また、食料品製造業や自動車販売業では米国関税措置の影響を懸念している事業者が出始めている。

【DI 値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和7年2月	令和7年3月	
業界の景況	-12	-11	➡
売上高	-13	-14	⬇
在庫数量	-7	-8	⬇
販売価格	10	9	⬇
取引条件	-4	-2	➡
収益状況	-17	-13	➡
資金繰り	-7	-8	⬇
設備操業度	-4	-5	⬇
雇用人員	-4	-4	➡

【前年同月比】

「売上高」は5ポイント、「業界の景況」は1ポイントそれぞれ悪化したが、「収益状況」は2ポイント改善した。

販売価格や取引条件の改善がみられるが、物価の上昇に賃上げが追いつかず、業界の景況や売上高は依然厳しい様子が見える。

【DI 値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和6年3月	令和7年3月	
業界の景況	-10	-11	⬇
売上高	-9	-14	⬇
在庫数量	-5	-8	⬇
販売価格	7	9	➡
取引条件	-3	-2	➡
収益状況	-15	-13	➡
資金繰り	-9	-8	➡
設備操業度	-3	-5	⬇
雇用人員	-7	-4	➡

※比較結果(数値の範囲)

↑ = +10以上 ⬇ = +5 ~ +9 ➡ = 0 ~ +4 ⬇ = -9 ~ -1 ↓ = -10以下

DI 値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

3月もほぼ昨年並みの動きで推移したようだ。米や野菜など諸物価の値上りは収まる気配がなく、食生活の一番身近にある調味料はその影響を直ちに受け易い状況になっている。寒さが厳しかった今年の冬は、鍋ものの需要が大いに期待されたが、米や野菜の高騰はその期待すら妨げ、厳しい経済環境が続いた。トランプ関税など外的要因が見通せない中、今後も厳しい経営を強いられる。

【食料品(酒類製造業)】

(令和7年3月分データ) (単位:kℓ・%)

区分	R6.3	R7.3	前年同月比	
製成数量	10,722.4	9,545.8	89.0%	
移出数量	県内課税	2,886.5	2,748.4	95.2%
	県外課税	4,580.2	4,349.5	95.0%
	県外未納税	1,551.2	1,715.3	110.6%
在庫数量	191,737.8	194,315.3	101.3%	

【食料品(漬物製造業)】

今期最後の原料仕入れがあり、生大根・干し大根・高菜等のメイン原料が全て不作だった。九州全域で原料不足のため、非常に厳しい状況である。県内トッ

プ企業は、6月からメイン商品の休売が決まっている。4月以降、値上げにより各社売上確保も進んでいる。組合員間で情報共有を行い、今後の原料確保に向けて早急に対策を講じなければならない。

【食料品(蒲鉾製造業)】

業界誌によれば、魚肉練り製品の3月は微増になる。今年初めて微増になったが依然として厳しい状況である。出荷単価は微増したが、円高によるすり身や調味料包装資材などの値上げは止まらないと予想される。令和6年度は売上減少になるが、令和7年度は少しでも売上が上がるよう願っている。

【食料品(鯉節製造業)】

3月は浜相場が下がってきた。それに伴い、製品単価も減少傾向だが、全体的に消費が弱いと感じている。雑節(サバ類)の水揚げが少なく、節に不向きなイワシが大量に水揚げされている。水揚げされたイワシは、養殖のエサ等に加工されている。

【食料品(菓子製造業)】

ホワイトデー、卒業等の祝い事、お彼岸、転出入に伴う土産菓子や紅白饅頭などの祝い菓子の動きも見られたが、原材料の高騰が続いており、厳しい状況下で工夫を強いられた。

【食料品(茶製造業)】

共同販売事業実績は前年度売上対比で100.0%であ



り、前年3月売上対比で245.1%となった。

【大島紬織物製造業】

3月に鹿児島市内で開催したイベントに580名が来場した。海外の方も多く、新作コンテストの参加も喜んでいた。

【本場大島紬織物製造業】

検査反数は10.0%減少している。3月の地元催事は、昨年より件数、収益ともに増加した。

【木材・木製品】

製材製品は、需要の長期低迷により荷動きが極めて悪い。丸太素材は、輸出材とバイオマス用資材及び畜産用鋸屑用材の旺盛な需要に押され気味に推移しており、昨年度比で大幅な取扱量減少となった。四囲の景気動向や貿易事情等から、この傾向は当分続くものと思われる。

【木材・木製品】

県内の1月分の新設住宅着工戸数は、595戸で前年同月比112.0%、うち木造は、345戸で同85.0%、木造率は58.0%である。県産スギ丸太4m中目材の2月の価格も輸出及び木質バイオマス発電等の低質材が丸太全体の価格を底上げしており、前年同月比99.0%とほぼ変わらない。一方、スギ製品の柱角の2月の価格は、前年同月比94.0%、KD材も同91.0%と昨年と比べて若干の減少となった。製材所は今月も原木高の製品安が続いており、厳しい環境となっている。

【生コン製造業】

対前年比で、官公需・民間合計で90.2%となった。

対前年比で、官公需・民間合計では8地域が増加しており、増加率の大きい順に甑島366.2%、奄美大島148.6%、南薩31.4%となっている。一方、10地域が減少しており、減少率の大きい順に与論島48.6%、大隅47.2%、串木野45.0%となっている。鹿児島地域は対前年比で、官公需90.7%、民間105.3%、官公需・民間合計で100.5%となっている。

【コンクリート製品製造業】

3月度の出荷量は、3,961トンの前年度同月比79.3%となった。出荷量は大隅地区、熊本地区を除く地区にて前年同月比を下回っており、特に鹿児島地区は前年同月比28.9%となった。県内各工場は出荷量の減少に伴い、在庫調整を行っており、在庫数量は前年同月比73.0%となっている。3月度の受注量は前年度並みであり、この厳しい状況を改善するまでに至っていない。令和6年度は倒産する工場も出てきた。

【鉄鋼・金属（機械金属工業）】

仕事が少ない中、先行きに不安を抱えている。従業員の教育訓練等に前向きに取り組んでいる組合員が見受けられる。

【畳製造業】

会社内の異動も少なく、畳の枚数も減少している。リフォーム時に和室から洋室に変わっている。

【印刷業】

事業年度末に廃業による脱退が1件あり、今年度の廃業による脱退は4件となった。この廃業による脱退件数の多さは前例がないため、他業種の組合員の状況を伺いたい。

非 製 造 業

【水産物卸売業】

昨年同月(2月)比で、数量56.5%、金額79.5%、単価140.8%となった。単価は上がっているが、コストの上昇・不漁等で売上には反映していない。2月は天候不良で、太物・瀬物(マグロ・カツオ)が特に不漁であった。前年度と比較すると32.0~35.0%程の数量となっている。しけの影響だけでなく、例年以上に今年2月は漁場の海水温が低下した。そのため魚の動きが鈍くなり、漁場は不漁であり、マグロ・カツオ船等の入港も少なかった。3月は水温も上昇し、カツオ船の入港も徐々に多くみられるようになったため、漁獲量にも期待したい。

【燃料小売業 (LP ガス協会)】

4月積みサウジアラムコ産の液化石油ガスはプロパン615ドル(前月比変化なし)、石油化学原料のブタンが605ドル(前月比変化なし)で横ばいであった。原油市場は軟化、米国市場はプロパン供給が絞られる中低気温で需要は堅調、輸出は過去最高水準で推移、在庫の切り崩しが続いている。中国経済は依然買いが弱い。

【中古自動車販売業】

3月になっても、前年からすると伸び悩んでいる。大型店、合同展示場等も同様に伸び悩んでいる。新卒者の来店も例年からすると少ない。トランプ関税により、自動車と自動車部品は4月上旬から追加課税されるため、国内自動車産業への影響は避けられない。

【青果小売業】

野菜・果実の単価高により、売上高・販売価格・収

益状況は高水準で推移しているが、固定費も上昇しているため、景況が好転しているとは言えない状況である。

【農業機械小売業】

市場環境が良くない中、組合員は懸命に努力している。

【石油販売業】

原油はトランプの新政策で予測が不透明となっている中、OPECプラスの減産緩和と米国の生産規制緩和により、価格低下と円高基調で推移した。一方、小売価格は物価高騰を背景に低迷し、マージン悪化に陥っている。国の燃料油価格激変緩和事業は4月以降も継続する方針から、安堵感がある。

【鮮魚小売業】

ひな祭りは、外食よりもテイクアウトが主流となった。卒業式シーズンも思ったほど反響はなかった。シケで漁獲量は少なく価格は高くなり、欲しい時に魚が少ない状況であった。

【商店街 (始良市)】

卒業・入学シーズンに伴い、制服購入の親子連れが多く来店した店舗もあったが、商店街全体としては大きな変動はなかった。

【商店街 (鹿児島市)】

タックスフリーをうまく使い、インバウンド需要を取り込んでいる店舗がみられる一方で、そうでない店舗もあり、両方で差が生まれている。好事例を商店街として共有して商店街の各個店の連携を促したい。ある組合員はSNSを活用し集客や売上を大きく上げ

ている。ほぼコストのかからない SNS 系ツールの使い方も鍵になるのではないかと。客層が変わり、「健康」「安心」などの食に関心があり、そのような食材なら多少値段が高くても購入するお客様が増加している。

【サービス業（旅館業 / 県内）】

原価高騰により、販売価格が前年同月比 8.5%増加した。

【測量設計業】

物価上昇に対応するためには、同業他社に負けないよう先駆けて社員の給与を上昇させるべきであり、社員満足度を高められるように施策を練る必要がある。同業他社に追従するようなことは避け、業界のファーストペンギンを目指して生き残りをかけていきたい。物価上昇・賃金上昇・人件費の上昇が著しい。緩やかなインフレは、健全な経済成長を続けていくためには必要不可欠であるため、社員の昇給等を考えなければならない。社員満足度を確保しつつ、会社の利益も確保しなければならないため非常に悩ましい状況が続くと予想される。

【建築設計監理業】

3月の公共団体等の入札状況は、件数で17件程度、契約金額で約1億400万円程度であり、前年同月（13件、約1億8,100万円）と比較すると件数は微増であったが、契約金額では減少となった。また、2月の新設住宅着工戸数は758戸で、対前年同月比（883戸）は14.16%の減少となり、今年度の2月までの累計では7,464戸で平成以降の最少の年度戸数（8,241戸）を下回ることが見込まれる。

【自動車分解整備・車体整備業】

年度末の3月は毎年検査台数が多くなる。今年も検査場では軽自動車、普通車ともに長い列を作っており、書類関係も混雑していた。令和7年4月からは、車検証の有効期限満了日の2ヶ月前から受検できるため、新年度からは若干様子が変わる可能性がある。

【電気工事業】

人材不足が続いており、受注活動等に影響を与えている。募集しても反応がない。材料、機器等の価格が上昇傾向である。納期は平準化している。

【造園工事業】

今年の3月は、例年通りに推移した。公共工事の公園樹木維持管理業務、高木剪定、街路樹整枝業務等があり、工期内完了の面では忙しかったが、年間委託業務内なので、当月の売上には影響がなく推移し

た。令和6年度も業界を取り巻く環境は厳しく、仕事量の減少と利益率が低く抑えられており、運営するにあたっては苦慮する年であった。令和7年度は、相次ぐ諸物価の値上げで官庁・民間工事の発注額が非常に減少しており、業界を取り巻く環境は更に厳しくなるのではと危惧している。

【管工事業】

年度内工期の工事の完成を迎え、比較的落ち着いた見られた。新年度を迎えるにあたり、資材の更なる値上げの通知が届いており、価格転嫁の難しい民間工事では、今後も厳しい状況が続くものと予想される。

【建設業（鹿児島市）】

建設資材や燃料費等の高止まりに加え、下請け単価や金利の上昇など、建設業の経営を圧迫しており、適正な利潤の確保が困難となっている。また、新規入職者はもとより、熟練技術者の確保に苦慮しており、引き続き人材確保が課題となっている。

【建設業（薩摩川内市）】

昨年度と比較して、一定程度の景気回復の兆しがあるものの、生コンクリート・二次製品等の原材料の高騰により収益が上がっていない組合員がほとんどである。民間工事が減少する中、公共工事に頼るC・Dランクに格付けされた組合員は、新年度からの事業に期待がかかる。

【建設業（奄美市）】

コンクリート二次製品の共同購入が増加し、セーフティネット借入も少しずつ増加している。

【貨物自動車運送業】

県下164運送事業者の燃料の購買動向は、前月と比較して91.62%減少し、前年同月と比較して84.87%減少した。

【運輸業（個人タクシー）】

令和6年度は、外国客船の多数の来航があり順調であった。今年のゴールデンウィークに期待したい。一般は、人の動きが増えて欲しい。

【運輸・倉庫業】

雑貨の物量は例年と比べて少なかった。食料品は4月からの販売価格値上げの影響からか、3月末に一時的に大きく増えた。引越も作業員の確保で苦慮している。燃料は補助金のカットで収支に大きく影響がでている。長距離乗務員不足が顕著になっている。荷物量は減っているが運賃値上げにより売上高は例年並みである。

個人旅行から団体旅行までお気軽にご相談ください



近畿日本ツーリスト株式会社 鹿児島支店

支店長 黒田 進一

〒892-0828 鹿児島市金生町 4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル 3階

TEL : 099-223-3205 FAX : 099-239-8159

(平日 10:00~17:00 土日祝休み)

令和7年4月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額 1,000 万円以上・法的整理のみ)
 (株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数 5 件 負債総額 23 億 6,500 万円

〔件数〕 前年同月比 3 件増 〔負債総額〕 前年同月比 1,378.1%増

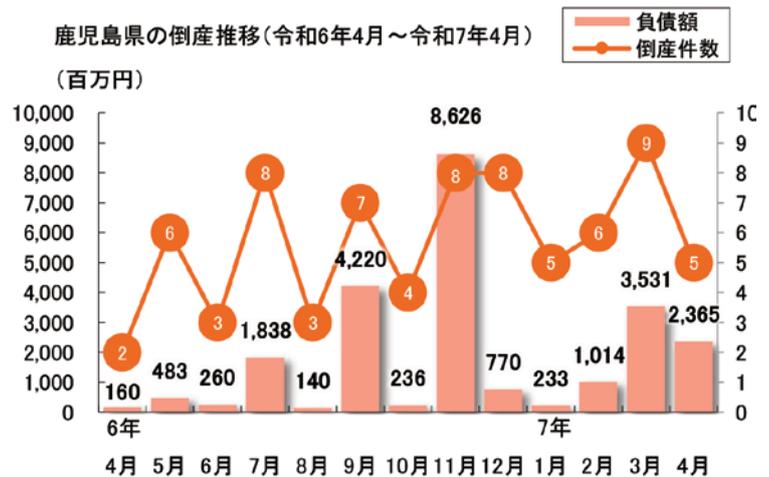
ポイント

～前年同月比で件数、負債総額が増加～

◆倒産件数は 5 件。前年同月比で 3 件増、前月比で 4 件減。

◆負債総額は 23 億 6,500 万円で前年同月比 1,378.1%増、前月比 33.0%減。

◆新型コロナウイルス関連倒産は 1 件。



【今後の見通し】

令和7年4月の倒産件数は5件。2ヵ月連続で前年同月を上回ったが、前月比では3ヵ月ぶりに減少した。

新型コロナウイルスに関連する倒産は1件となった。

個人消費に関しては、食料品を主体に引き続き底堅い推移となった。観光関連では、アジア圏の観光客増加に伴い、主要ホテルや旅館の宿泊客数

は増加傾向となった。畜産関連では、牛肉相場は横ばい推移となったが、豚肉・ブロイラー・鶏卵相場はいずれも上昇基調となり、回復の動きに変化はなかった。ただ、トランプ関税とも呼ばれる相互関税問題の影響が懸念されるほか、2025年の倒産件数は増加推移であるなど今後の国内経済状況に対する不透明感も拭えないことから、引き続き倒産状況には留意が必要と言えよう。

令和7年4月 主な企業倒産状況 (法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態様	備考
(株)Y	木造建築工事	1,127	9,000	鹿児島市	破産	
R(株)	不動産売買	900	2,000	鹿児島市	破産	
(株)I	広告代理	230	10,000	鹿児島市	破産	
(株)R	二輪自動車小売	86	1,000	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連倒産
(株)D	解体工事	22	1,000	鹿児島市	破産	

※主因別は「販売不振」4件、「その他」1件

第70回 中央会通常総会

■日時 令和7年6月9日(月) 15:00～

■場所 鹿児島市

[SHIROYAMA HOTEL kagoshima]

(城山ホテル鹿児島)

☆お問い合わせは総務企画課まで

「さつまのメルマガ(略称「さつマガ」)」
の登録はHPもしくは二次元バーコードから!!



<https://www.satsuma.or.jp/mailmagazine>



表紙・本文中で登場する
ぐりぶー&さくらとその子供達は
鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー #811

令和7年6月

2日(月) 14:30～	鹿児島県特定地域づくり事業協同組合 連絡協議会第2回通常総会及び研修会 オンライン開催
3日(火) 14:00～	令和7年度第1回組合事務局講習会 「人手不足時代に効く!設備投資補助金について」 鹿児島市「かごしまBizホール 中会議室」
4日(水) 14:00～	令和7年度IT活用セミナー 「その組合実務、AIに任せてみませんか?」 鹿児島市「かごしまBizホール 中会議室」
10日(火) 15:00～	県食品産業協議会 第48回通常総会及び研修会 鹿児島市「かごしまBizホール 中会議室」
18日(水) 15:30～	県中小企業団体事務局協議会 第27回通常総会及び研修会 鹿児島市「かごしまBizホール 中会議室」
20日(金) 14:30～	県外国人技能実習生受入組合連絡協議会 第18回通常総会及び講習会 鹿児島市「かごしまBizホール 中会議室」
30日(月) 14:30～	中央会理事会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
30日(月) 16:00～	商工中金協力会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」

※各種都合により、変更になる場合は改めてご案内いたします。

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市城山町1番24号 鹿児島県中小企業会館2階

TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

情報誌へのご意見・ご要望はこちらまで magazine@satsuma.or.jp

今月の表紙

「こしき周遊きゃんぱくバスの旅」



「こしき周遊きゃんぱくバスの旅」@薩摩川内市

雄大な自然と独特の文化が息づく甌島(こしきしま)を、薩摩川内市公認の観光ガイドと一緒に巡る「こしき周遊きゃんぱくバスの旅」が、今年も運行されます。

地元を知り尽くしたガイドが同行することで、観光スポットの背景や歴史、島ならではの魅力を深く知ることができる充実のバス旅です。

ぜひ、この機会に甌島を訪れてみてはいかがでしょうか。



HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、商工中金の新サービスです。詳細については、<https://www.happydesignsurvey.com>をご覧ください。

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。

一緒に幸せな会社を創りましょう
幸せが、企業の成長を起動する



人を思う。未来を思う。

商工中金

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



幸せに
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自の従業員向けアンケート調査です。



売上と幸せの
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。



WEB で簡単！

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫！豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

鹿児島支店

099 (223) 4101

〒892-0847 鹿児島市西千石町17-24

お役立てください



- ❖ 火災共済（地震危険補償特約）
- ❖ 休業対応応援共済
- ❖ 自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ❖ 生命傷害共済
- ❖ 医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ❖ 自動車総合共済（MAP）



安心を明日につなぐ

かごしま共済

鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正 芳史

〒892-0853 鹿児島市城山町1番24号

（鹿児島県中小企業会館3階）

TEL:099(225)4218 FAX:099(227)3595

全国中小企業団体中央会の
「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

事業活動リスクを 包括的にカバー します。

企業経営には多くのリスクが存在しています

- 労災訴訟のリスク
- 労務災害のリスク
- 事業休業のリスク
- 賠償責任のリスク
- 財物損害のリスク

災害や事故などをはじめ、様々なリスクへの
備えが**企業経営への安心**につながります。

大好評

業務災害補償制度

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする
業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保
険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

ビジネス総合保険制度

事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員の皆様をお守りする
ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリ
を解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)
リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の
事業継続のための資金を確保
- 保健所指示などによる新型コロナウイルス感染症の**消毒
費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償**

本内容は業務災害補償制度およびビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

お問い合わせ先

鹿児島県中小企業団体中央会
〒892-0853 鹿児島市城山町1番24号
鹿児島県中小企業会館2F
TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問い合わせください。
(*募集覚書締結中央会になります。)

制度引受保険会社(制度参入順)

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社(令和4年7月より業務災害のみ)

制度運営

全国中小企業団体中央会

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサーサービスによるものです。